

平成 22 年度三重県土地開発基金運用状況審査意見書

第 1 審査の概要

平成 22 年度三重県土地開発基金運用状況の審査にあたっては、運用の状況を示す書類及びその他関係諸帳簿により、基金の設置目的の趣旨に沿って、确实かつ効率的に運用されているかどうかについて、慎重に審査を行った。

第 2 運用の状況

決算年度中における基金の運用状況は、前年度に比べて 1 億 4,846 万 10 円増加し、134 億 3,707 万 1,833 円となった。

土地については増減はなく、174,169.40 m²となっている。

債権は、18 億 9,086 万 8,746 円減少し、24 億 2,608 万 8,000 円となっている。

現金は、貸付金償還や利子収入、地所貸下料収入などにより、20 億 3,932 万 8,756 円増加し、92 億 3,955 万 4,127 円となっている。

[基金の運用状況]

区 分		平成21年度末残高		平成22年度中増減()		平成22年度末残高	
		面 積	金 額	面 積	金 額	面 積	金 額
土 地	伊勢志摩であい交流スクエア整備用地	166,419.07	1,625,149,706	-	-	166,419.07	1,625,149,706
	災害対策機能強化用地	680.92	77,000,000	-	-	680.92	77,000,000
	県庁舎拡張予定地	7,069.41	69,280,000	-	-	7,069.41	69,280,000
	計	174,169.40	1,771,429,706	-	-	174,169.40	1,771,429,706
現 金 等	現 金	-	7,200,225,371	-	2,039,328,756	-	9,239,554,127
	債 権	-	4,316,956,746	-	1,890,868,746	-	2,426,088,000
	センター博物館整備事業	-	1,861,976,746	-	1,861,976,746	-	-
	久居ニューライフファクトリー	-	2,300,000,000	-	-	-	2,300,000,000
	国道1号桑名東部拡幅事業	-	154,980,000	-	28,892,000	-	126,088,000
	計	-	11,517,182,117	-	148,460,010	-	11,665,642,127
合 計	174,169.40	13,288,611,823	-	148,460,010	174,169.40	13,437,071,833	

1	平成 22 年度中の債権の増減	
	・センター博物館整備事業償還分 （センター博物館整備事業貸付金の償還）	1,861,976,746 円
	・国道 1 号拡幅事業償還分 （国道 1 号桑名東部拡幅事業貸付金の償還）	28,892,000 円
2	平成 22 年度中の現金の増加	
	・貸付金の償還（センター博物館整備事業）	1,861,976,746 円
	・ " （国道 1 号桑名東部拡幅事業）	28,892,000 円
	・貸付金利子収入	133,109,899 円
	・出納運用利子収入	14,097,804 円
	・地所貸下料	1,252,307 円

第 3 審査の結果と意見

1 審査の結果

基金運用は、基金の設置目的に沿って概ね適正に運用されているものと認められた。

2 審査の意見

基金が保有する土地・債権については、引き続きその有効活用策を検討されたい。